

学校だより 第12号



風の子 太陽の子

浜松市立相生小学校

令和7年1月15日

考えて行動する～今年の目指す漢字は「考」 校長 小林 延和

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新たな気持ちで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年も子供たちの健やかな成長を願って、職員一同、力を合わせて頑張ります。引き続き御支援のほど、よろしくお願ひいたします。

さて、2学期末の学校だよりで、子供たちが選んだ今年の漢字を紹介させていただきました。3学期始業式では、私が考える今年の目指す漢字について、話をしました。

私が目指す漢字は、「**考**」です。

「考える」の「考」です。もちろん授業では、「しっかり考える」、「自分の考えを発表する」、生活では、「今、何をしないといけないのかを考える」、「友達の気持ちを考える」、「学校のきまりが守られているか考える」など。

この「考える」ことは自分しかできません。人に注意されたり、言ってもらったりしたら「考える」にはなりません。「考える」のは自分。だから、「考えて行動する」ことは、自分のやることに責任をもつということです。予測不可能な先の見えない社会だからこそ、「今、自分はどう行動すべきか考え、判断して動く」ことが大切であると考えます。令和7年は、しっかり考えることで「自立」し、大きく成長した自分になってほしいと思います。

3学期は短いですが、学校が子供たちにとって大きく成長できる場所になるように、そして、子供たちの励みになる、達成感を得られる教育活動が行えることを大切にしてまいります。保護者の皆様にも、どうか今年も子供たちの“よき応援団”として学校に力を貸しいただければ幸いです。

三年生全體で書き初めを行いました。
風の子太陽の子応援団の皆さんも支援していただきました。



浜松市立相生小学校
キャリア教育を
推進しています。